

都市計画基本方針を策定 市民主体のまちづくりを推進

市では「都市計画基本方針」を策定しました。同方針は、おおむね20年後のありべき都市像を定め、それを実現していくための都市計画によるまちづくりの指針をまとめたものです。

同方針は「人と地域、自然、都市との輝きの環を広げ、市民主体の新潟らしいまちづくり」を進めることを基本理念としています。

「すべての人々が安心して住み続けられる地域を目指したまちづくり」「潤いと安らぎのある水と緑の自然と共生するまちづくり」「人々が集い、ときめきの交流舞台となる都市の創造に向けたまちづくり」を基本目標と定めています。また、市内を8つの地区に分け、地区ごとに、地区特性を踏まえた目標も掲げています。

今後は、同方針を活用して、地域特性に応じた独自のルールづくり、まちづくり組織の育成やまちづくり活動の支援——などを進めていきます。

都市計画は従来、県が広域的に策定する方針に基づいて定められてきました。身近な地域についてのよりきめ細かいまちづくりを進めるために、平成4年に都市計画法が改正され、県の方針と併せて市町村の都市計画基本方針を定めることになりました。

本市では、平成10年3月に学識経験者、市民団体、行政関係者などで構成する「まちづくり基本方針策定委員会」（大熊孝委員長）を発足。素案づくりの段階から市民の意見を取り込んでいこうと、平成10年6・7月と11年11月には、「まちづくり検討会」を市内8地区で開催しました。

市民の皆さんから寄せられた意見を踏まえ、同策定委員会の方針案をまとめ、都市計画審議会を経て決定（内線2805）へ

都市計画法の改正により 既存宅地制度が廃止に

都市計画法の改正に伴い、市街地調整区域内の土地に関する「既存宅地制度」が廃止されることになりました。法律の施行日以降は、「既存宅地の確認」を受けての建築はできなくなりますのでご注意ください。

法律の施行日は、改正法の公布日（平成12年5月19日）から1年を超えない範囲で政令で定める日となっていますが、現在のところ決まっていません。

なお、経過措置として、法律の施行日までに確認を受けた土地については、施行日から5年間は、自己の居住用または自己の業務用の建築物に限り、従来通り建築することができま

産業活性化研究開発テーマ

受賞者が決定

中学生以上の個人やグループを対象に、福祉と環境分野について募集していた「産業活性化研究開発テーマ」の受賞者が決定し、12月21日に表彰式を行いました。

今回の募集は、日常生活の中で福祉分野や環境分野に関して考えていることやアイデアを寄せてもらい、それを市内の事業者提供すること、地域産業の活性化に役立ててもらおうと実施したものです。

応募には、市内外から福

個人情報保護制度の確立に向けて

同制度懇談会が市に提言

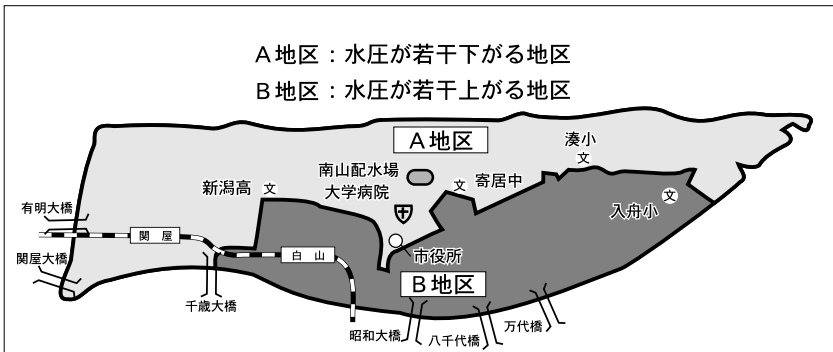
市民の代表や有識者などで構成する市個人情報保護制度懇談会（会長・西澤輝泰新潟大学教授）では、12月14日、本市における個人情報保護制度のあり方について提言書を市に提出しました。

近年、情報化の急速な進展に伴って、個人情報の流出やプライバシーの侵害などが社会問題化しています。行政が保有する情報に関しては、地方公務員法のほか、

1月10日～3月23日 水圧が一時変わります

南山配水場の点検整備作業のため、1月10日から3月23日までの期間、図の地域で水圧が変わることが予想されます。

問い合わせ 水道局（266-9311）へ



応募アイデアを提供

社分野33件、環境分野12件が寄せられました。受賞者は次の通りです。（敬称略）

▽奨励賞 船山幸絵（長潟）「文字変換機」、増田吉彦（大阪府）「プッシュボタン式水道蛇口」▽ジュニア奨励賞 小林生（小新中学1年）「生きやすく、泳ぎやすい海に」、木村佳希、松井隆広、植木健哉（小新中学1年）「水力（雨水）食器あらい器」

今年応募のあったアイデアを将来の研究・開発に役立ててもらおうと、市内に事業所を有する事業者（個人を含む）を対象に提供します。

希望する事業者は、産業企画課（市役所第1分館3階）までお越しください。

期間 1月5日～3月30日
問い合わせ 産業企画課（内線2517）へ

家庭共育フォーラムを1月27日に開催します。

今回は、「親と子の共育（ともぞのきょういく）」をテーマに行います。

講師に確井真史さん（新潟青陵大学教授）を迎え、両親が共に子育てを楽しむよう、心理学をヒントにしながら、親子関係について考えます。

また当日は、話を聴くだけでなく、グループディスカッションなどを通して理解を深め合います。

ぜひご参加ください。

日時 1月27日午後1時～4時
会場 万代市民会館
定員 先着100人
申し込み 生涯学習課（内線3254）へ

1月27日

家庭共育フォーラム もっと知りたい親子関係

市教育委員会と市小中学校PTA連合会では、「家

3歳児健康診査

対象 平成9年7月生まれ（西・北・入舟・曾野木地区は2月実施）
持ち物 母子健康手帳、問診票、尿、印鑑、フッ素塗布希望者は料金1,020円
問い合わせ 保健所保健予防課（内線3643）へ ※案内と問診票は対象者に郵送

1歳6カ月児健康診査

対象 平成11年6月生まれ（西・北地区は5月生まれ、入舟・曾野木地区は4・5月生まれを含む）
持ち物 母子健康手帳、問診票、フッ素塗布希望者は料金1,020円
問い合わせ 保健所保健予防課（内線3643）へ ※案内と問診票は対象者に郵送

わんぱくキッズ！食べものセミナー

日時 1月16・23日午前10時～午後0時半
会場 東地域保健福祉センター
内容 調理実習、幼児期の食生活の話
対象 幼児の保育者先着20人
参加費 300円
申し込み 保健所健康増進課（内線3669）へ ※保育あり、1回200円

刺身用巻き貝の中毒に気を付けましょう

巻き貝の唾液腺や中腸腺には毒性があり、取り除かないで食べると、食中毒になる危険性があります。販売店などで処理をしてもらいましょう。

問い合わせ 保健所食品衛生課（内線3621）へ

動物取り扱い業の届出制度の説明会

日時 12月26日午後1時半から
会場 県庁西回廊講堂
内容 「動物の保護及び管理に関する法律」改正に伴う届出の変更について
問い合わせ 保健所食品衛生課（内線3625）へ

ステップ離乳食（中・後期編）

日時 1月19日午前10時～11時半
会場 坂井輪地域保健福祉センター
内容 相談、グループワーク、ほか
対象 6カ月～1歳1カ月児の保護者
申し込み 保健所健康増進課（内線3669）へ

私立幼稚園の授業料助成

受給資格 平成13年2月1日現在、私立幼稚園（市外も含む）に在籍する幼児の保護者で、本市に住所がある人
支給額 幼稚園児1人につき、年額8,000円
問い合わせ 在籍する幼稚園または総務課（内線2119）へ

遺 伝 相 談

日時 1月12・26日午後2時半から
会場 中央地域保健福祉センター
申し込み 保健所保健予防課（内線3643）へ ※予約制

新潟地域職業訓練センター

申し込み 同センター（271-2535）へ
※月曜休館
ちぎり絵講習会
日時 1月21日午後1時半～4時半
定員 先着30人 参加費 2,300円
表具掛け軸教室
日時 1月27・28日、2月3・4日午前10時～午後4時
定員 先着20人 参加費 15,000円
村上堆朱彫刻教室
日時 1月28日～3月4日午後1時半～5時（日曜全5回） 定員 先着30人
参加費 4,500円
パソコン入門講座
日時 2月6日～3月2日毎週火・金曜日⑨午後1時～4時⑩午後6時～9時
定員 各コース先着20人
参加費 16,000円

この気、なんの気、気になる気

日時 1月13・20・27日午前10時～正午
内容 家の中で気軽にできる気功
定員 先着20人
申し込み 同館（266-4939）へ

心配ごと相談所

1月6日の弁護士相談は休みます。
問い合わせ 同相談所（総合福祉会館内243-4369）へ

東地区公民館 高齢者パソコン教室

日時 1月9日～31日午後1時～2時20分（全10回） 参加費 5,000円
会場 県高度情報社会生活支援センター新潟東教室（日の出3）
対象 65歳以上の初心者先着15人
申し込み 同館（241-4119）へ

島屋野地区公民館 キッチンの窓から見たブラジル

日時 1月16・23日午前10時～正午（23日は午後1時まで）
内容 ブラジルの話、調理実習
定員 先着20人 参加費 1,000円
申し込み 同館（285-2371）へ

西地区公民館 パパといっぱい遊ぼう会

日時 1月21・28日、2月4日午前10時～正午
内容 ミニミニ運動会、ほか
対象 幼児と保護者先着30組
参加費 300円
申し込み 同館（261-0031）へ

大畑少年センター ドキドキ・ワクワクたこあげ体験！

日時 1月13日午前9時～正午
対象 小・中学生先着30人
参加費 300円
申し込み 同センター（228-4100）へ